

もくじ

特集
ひとりじゃない みんなで育てる 尾道っ子vol.2

くらしの窓 6
観光課、商工課が移転/人権文化センターの休所

健康・福祉 9
御調地区保健福祉推進大会/認知症ガイドブック

子育て 13
児童手当現況届/乳幼児等医療費受給者証

スポーツ 15
トライアスロンボランティア募集/プール・海開き

芸術・文化 17
子ども学芸員の旅/本因坊秀策囲碁まつり

情報アラカルト 20
夜間交通規制/公立みつぎ総合病院職員募集

相談 30

人の動き[5月31日現在] ※()内は前月比。

世帯	64,970世帯	(-9)
人口	男性 67,628人	(-85)
	女性 72,626人	(-83)
計	140,254人	(-168)

市内の交通事故
[5月31日現在]
平成29年広島県
交通安全年間スローガン
まだ行ける
渡れそうでも 待つゆとり

件数	126件 (-23)
負傷者	166人 (-11)
死者	0人 (-5)

※()内は前年比。

今月の納期限
6/30(金)

市 県 民 税 ①

今月の表紙



「アサリ発見!」。向島干汐海水浴場での潮干狩り。下を向いて夢中で掘る大人の中でキャーと大はしゃぎの子どもたち。カニやタコ、エビ(?)も見つけた様子。泥んこになりながら頑張りました。潮干狩りは6月下旬まで。日程が決まっているのでご注意ください。

尾道市役所	0848-38-9111	百島支所	0848-73-2701
因島総合支所	0845-22-1311	浦崎支所	0848-73-2001
御調支所	0848-76-2111	消防局	0848-55-9120
向島支所	0848-44-0110	尾道市立市民病院	0848-47-1155
瀬戸田支所	0845-27-2211	公立みつぎ総合病院	0848-76-1111

トピックス-Topics-



尾道市地域おこし協力隊員を任命しました

5月1日(月)付で地域おこし協力隊員となるべく、広島市から御調町に移住した黒田信二さん(写真中央)。御調支所まちおこし課に配属となり、御調町内を中心に活動します。



尾道商業会議所記念館の入館者が50万人を突破

4月28日(金)、平成18年3月にオープンして以来、50万人目の入館者を迎えました。50万人目の入館者となった、佐藤保夫さん(神奈川県)には、認定証や記念品が贈呈されました。



台湾から大学院生が福祉事業研修に訪れました

5月16日(火)・17日(水)、台湾・国立暨南(きなん)国際大学の大学院生31人が尾道を訪れ、市内の高齢者・障害者事業施設の見学や意見交換会を行いました。また、17日には市役所で尾道市長への表敬訪問もありました。



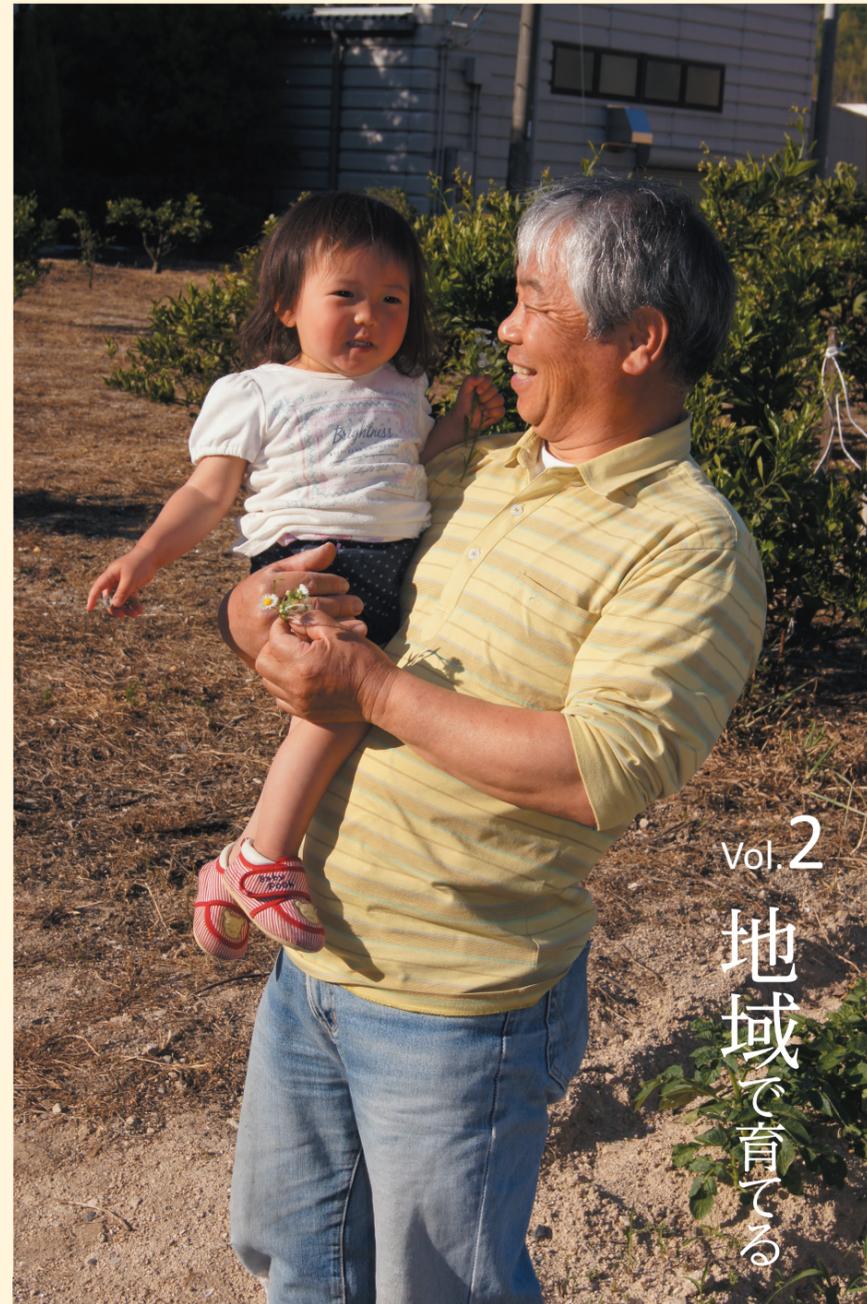
2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて

5月25日(木)、メキシコオリンピック委員会と広島県が、東京五輪・パラリンピックに向け、メキシコ選手団が広島県内で事前合宿などを行う基本協定を締結しました。尾道市長も出席し、尾道市への合宿誘致をPRしました。



山本内閣府特命担当大臣が尾道市の視察に訪れました

5月28日(日)、山本幸三内閣府特命担当大臣(地方創生・規制改革)が、地方創生に関連した地域の意欲ある取組やニーズを把握し、今後の取組に活用するため、尾道市内の空き家を再生した事例などを視察されました。



Vol.2
地域で育てる

ひとりじゃない
みんな育てる
尾道っ子



市内の認可保育所・認定こども園に通っている子(平成29年3月現在)

2,645人

人のつながりが子どもを育てる 『地域の子育て力』をはぐくみます

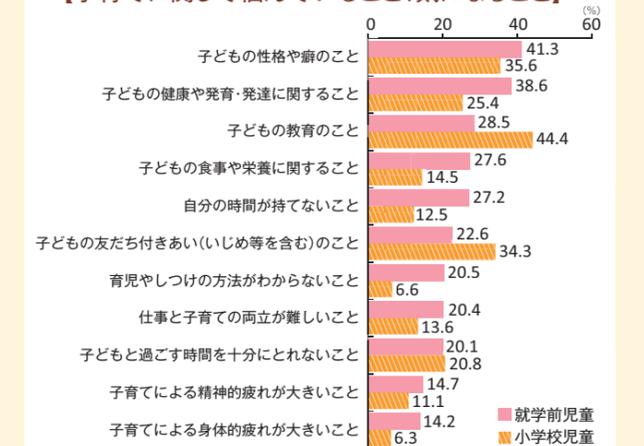
核家族の増加や地域とのつながりの希薄化などを背景に、育児不安を抱えながら地域から孤立した子育て家庭が増えています。こうした育児不安の解消に、地域がもつ子どもを育てる力に大きな期待が寄せられています。

子育て支援センター事業やファミリー・サポート・センター事業、地域の自主的な子育てサークル活動への支援、身近な地域で相談支援を行う子育て世代包括支援センター「ばかばか」の設置など、『地域の子育て力』をはぐくみ、家庭での子育ての悩みに対応していきます。

☎子育て支援課(☎0848-38-9215)
健康推進課(☎0848-24-1960)

子育てに関する悩みは、子どもの成長と共に変化しています

【子育てに関して悩んでいること、気になること】



[平成25年子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート有効回答数:就学前児童世帯1,806、小学校児童世帯559]